

# 江戸時代の町人・農民クロスワード

## 【よこのかぎ—大阪・京都の文化】

- 1 大阪に幕府や大名が取り立てた年貢米が集められ、商人の手で取引されたことから、大阪は○○○○○○○○○○と呼ばれた。
  - 2 この時代、脚本家（劇などの台本を書く人）として有名だったのが「曾根崎心中」などを書いた○○○○○○○○○○である。
  - 3 この時代、人形をあやつるしばいが町人の間ではやった。これを○○○○○○○○という。【よこ2】の人物もこの脚本を書いた。
  - 4 この時代、おどりを加えた演劇<sup>えんげき</sup>がはやった。坂田藤十郎や市川団十郎といふ人気役者も生まれた。この演劇を○○○という。
  - 5 江戸時代に書かれた小説で武家や町人の暮らしの様子をありのままにえがいた。この小説を○○○○○○という。井原西鶴の「日本永代蔵」が有名。
  - 6 この時代、五七五のリズムで書く詩、○○○が広まった。松雄芭蕉が有名。
  - 7 力をつけてきた農民が年貢の引き下げや悪い役人をやめさせるために団結して打ちこわしなどをすることを○○○○○○一揆<sup>一揆けい</sup>という。
  - 8 大阪で、もと幕府の役人であった○○○○○○○○○○○が、ききんで生活に苦しんでいる人々を役所や大商人がすぐわないことに抗議<sup>こうぎ</sup>して打ちこなしをした。これを「○○○○○○○○○○○の乱」という。
  - 9 大阪や京都を中心とした文化を○○○○○○○○という。

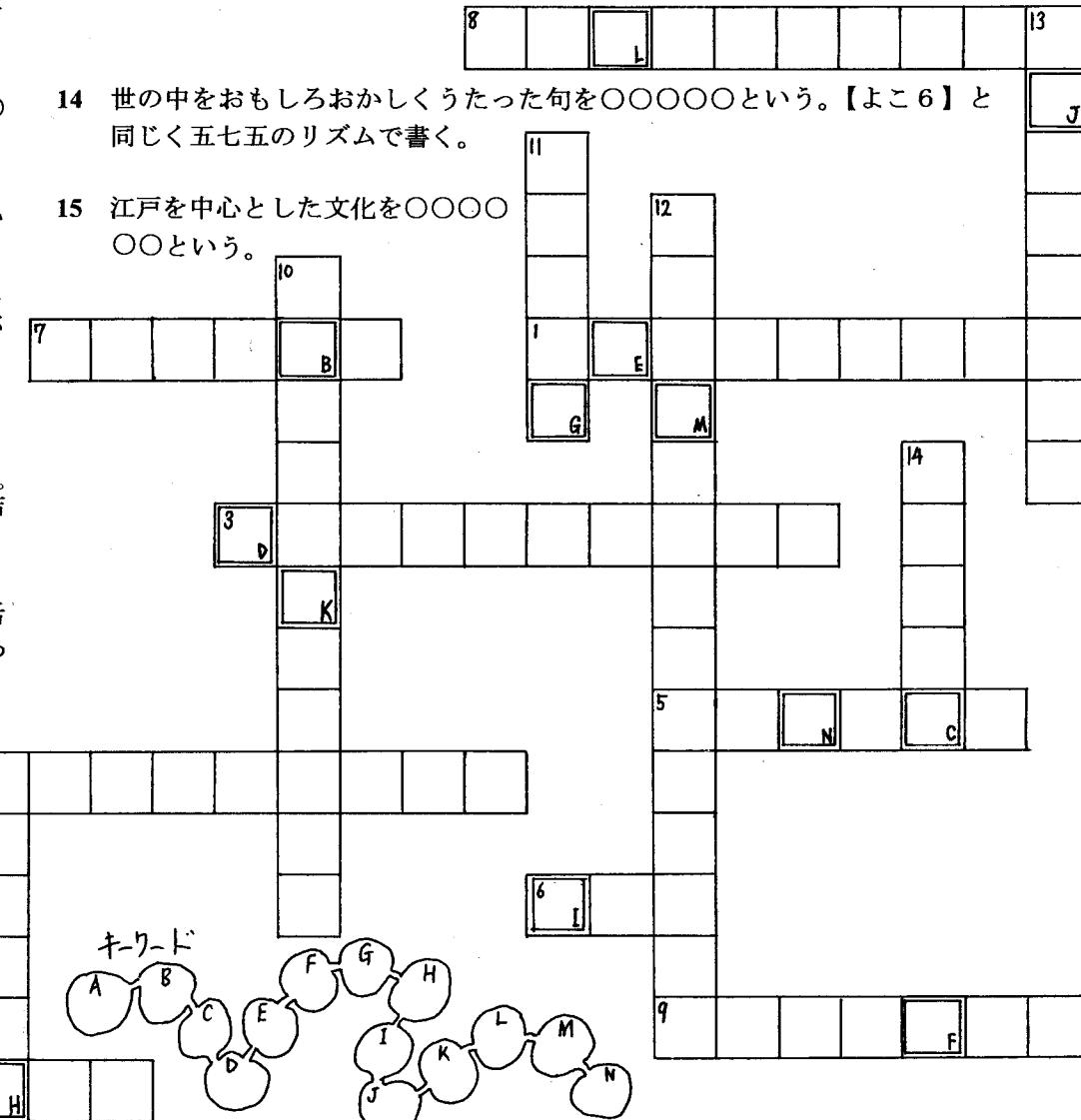
## 【たてのかぎ－江戸の文化】



【よこのかぎ】 1 天かのだいどころ (天下の台所) 2 ちかまつもんざえもん (近松門左衛門)  
3 にんぎょうじょうるり (人形淨瑠璃) 4 かぶき (歌舞伎) 5 うきよぞうし (浮世草子)  
6 はいく (俳句) 7 ひやくしょう (百姓) 8 おおしおへいはちらう (大塩平八郎)  
9 げんろくぶんか (元禄文化)

名前

- 13 版画技術が発達し浮世絵が大量に作られた。○○○○○○○のえがいた  
「東海道五十三次」は有名。



【たてのかぎ】 10 しょうぐんのおひざもと（將軍のおひざもと） 11 ごふくてん（呉服店）  
12 とうかいどうちゅうひざくりげ（東海道中膝栗毛） 13 うたがわひろしげ（歌川広重）  
14 せんりゅう（川柳） 15 かせいぶんか（化政文化）  
【キーワード】 かとうにんぶんかはたのしいよ（町人文化は楽しいよ）